

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

# 電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2022. 9



中国・キヤノン (A3/モノクロ) iR-ADV DX 2735



シャープ (A3/モノクロ) BP-70M90



HP Indigo V12 Digital Press(Labelexpo Americas 2022 より)



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

## 「実販情報」より抜粋

### F-モノクロMFP (A3) - 東芝テック-3

東芝テックの A3 モノクロ MFP (31~40ppm) の実販情報である。2019 年から減少傾向であったが、2022 年に入り持ち直しの傾向が見られる。

主な機種名	スピード (ppm)	販売 エリア	出荷台数 (台)			
			'19	'20	'21	'22.1-2Q
e-STUDIO 356,357 3508A,3508LP,3518A,3528A,3618A Loops LP38S	35ppm (Mono)	日本				
		海外				
(OEM) Lenovo 3518	35ppm (Mono)	海外				

#### <機種概要>

東芝テックの A3 種に共通なプリンタークラスは 35ppm 40ppm 機の商品化の商品ラインアップ「Workstyle Reno」に限定しないカラー機能を強化したと UI は、10.1" を搭載した個別画面オプションを含めたタッチャー等冊子の機能に大きな力を発揮。原稿も 300 枚ワーク認証された發揮する。クラウドロードやプリント用アプリケーション

#### <販売台数>

2019 年から 2023 年まで大きく落ちましたが、減少傾向となった(平均約 95% と非常に高い)を維持できれば、2023 年以降は回復傾向と見られる。

## 【特集2】「サイン&ディスプレイショウ 2022」より抜粋

### 2. サイン&ディスプレイショウ 2022 の主要な出展状況

#### 1) セイコーエプソン

大判インクジェットプリンター『SC-T7750D』はこれまでのシリーズのデザインを刷新し、機体上部を作業スペースに使用できるボックス型に変更。筐体上部の端が少しせり上がりペンを落ちにくくさせたり、ガラスがドット調で傷がつきにくくなる等細部にこだわりを入れている。同機を含む SureColor シリーズ水性顔料機全体で約 9,000 台/年の販売を目指す。その他にも、レジインク搭載 大判インクジェットプリンター(円)などを実機展示



< SC-T7750D >

#### 2) リコー

リコーはラテックなどを実機展示。同社の色鮮やかな色広がりにくい



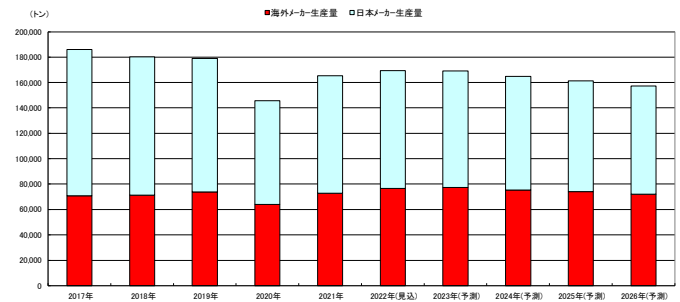
< Pro L5 >

## 【特集1】「トナー市場」より抜粋

### 1. 全世界のトナー市場動向

#### 1) 全体 (2017年~2026年)

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年		2022年(見込)		2023年(予測)		2024年(予測)		2025年(予測)		2026年(予測)	
	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%
海外トナー生産量	70,800	38.1	71,250	39.3	73,870	41.3	63,980	44.0	72,810	44.0	76,530	45.2	77,240	45.7	75,300	45.7	73,920	45.8	72,940	45.8
対前年比	-	-	100.6	-	103.7	-	86.6	-	113.8	-	105.1	-	100.9	-	97.5	-	98.2	-	97.5	-
日本トナー生産量	115,175	61.9	108,970	60.3	105,180	58.7	91,573	56.0	92,485	56.0	92,847	54.8	91,797	54.3	89,487	54.3	87,342	54.2	85,192	54.2
対前年比	-	-	94.6	-	96.5	-	77.6	-	113.4	-	100.4	-	98.9	-	97.5	-	97.6	-	97.5	-
生産量(トン)	185,975	100.0	180,220	100.0	179,050	100.0	145,553	100.0	165,295	100.0	169,377	100.0	169,037	100.0	164,787	100.0	161,262	100.0	157,232	100.0
対前年比	-	-	96.9	-	99.4	-	81.3	-	113.6	-	102.5	-	99.8	-	97.5	-	97.9	-	97.5	-



2021 年における全世界のトナー市場は、生産量ベースで対前年比 113.6% の 165,295 トン。全世界の市場で在庫積み増しの動きが活発化したことで、**前年の大幅減から反動増を達成したが、2019 年実績 (179,050 トン) 比では 90% 強の生産量にとどまった。**

2022 年は欧米など主要マーケットで社会経済活動を再開する動きが加速しており、在庫積み増しの動きも継続するとみられていることから同年のトナー生産量は前年からさらに増加する見込みとなっている。ただ、オフィスにおけるプリントボリューム (PV) の回復は伸び悩んでおり、**また部品不足や中国主要都市のロックダウンにより本体生産が停滞していることもプリンティング市場全体の回復基調に水を差す状況となっている。**

2023 年以降については不透明な状況が続く。先進国企業ではオフィスと在宅勤務を組み合わせたハイブリッドワークが継続していくことも想定されており、これに加えてペーパーレス化や DX などが進展すれば今後数年で PV の減少スピードが急加速してもおかしくない状況である。

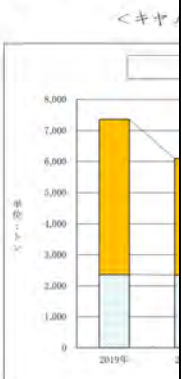
## 「その他情報」より抜粋

### ■その他情報■

#### ロータリーキヤノン1

キヤノンはA3モノクロMFPの主力機種において、その現像方式を従来の磁性1成分現像方式から2成分現像方式へと変更することが明らかになった。

キヤノンはA3モノクロMFPの新機種「BP-70M90/70M75」(25~35ppm)、「I」であった。2021年に発売された。2021年に発売された。25~70ppmの主力機種として、戦略の一大転換にもつながる。同社が2成分現像方式を採用する狙いがあるという。オームをモノクロ機種に採用することなどが主な要因と見られる。磁性1成分方式を維持する一方で、2成分方式を採用する。いずれにしても今回の発表は、キヤノンのカラー機用Bkである。2021年実績は、磁性1成分トナーを使用したカラー機中心が期待できる状況となった。



※弊社「2022年版トナー」の記情報をもとに数量を推定

## 「新製品及び消耗品情報」 【国内】<オフィス向け>より抜粋

### ■新製品及び消耗品情報■

【国内】

<オフィス向け>

N-モノクロMFP (A3) - シャープ-2

商品名	BP-70M90/70M75			
標準価格	4,300,000円/3,350,000円			
発売年月	2022年9月15日			
出力サイズ	A3			
スピード	90/75枚/分(A4ヨコ)			
複合状況	コピー	プリンタ	FAX	スキャナ
(※はオプション)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日債販売台数(全世界)				



### 【位置付け】

新規	「B」
後継	「A」
その他	「C」
OEM受	「D」

### 【販売ターゲット】

ターゲット オフィス

### 【製品ラインアップ】

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

機種名

## 「その他情報」

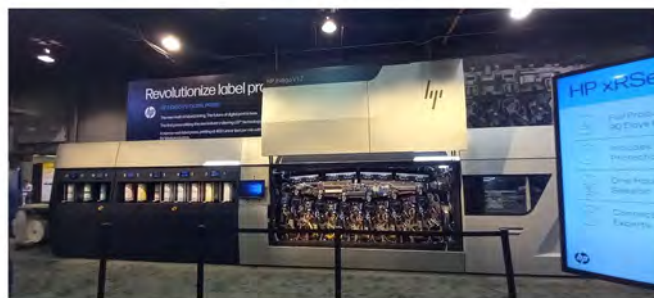
### 0-展示会-Labelexpo Americas 2022 (速報版) - 1より抜粋



リコーのブース



キヤノンのブース



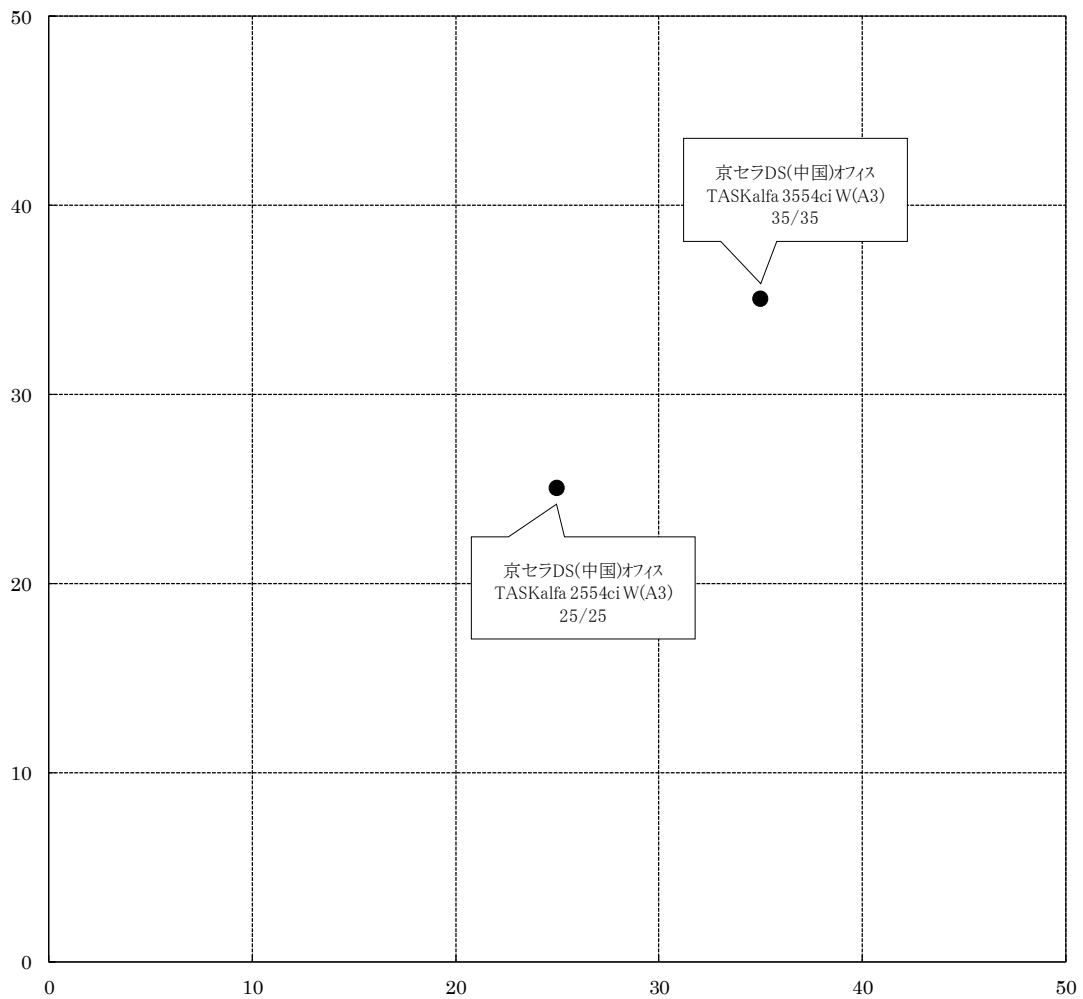
HP Indigo V12

## 2022. 9 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

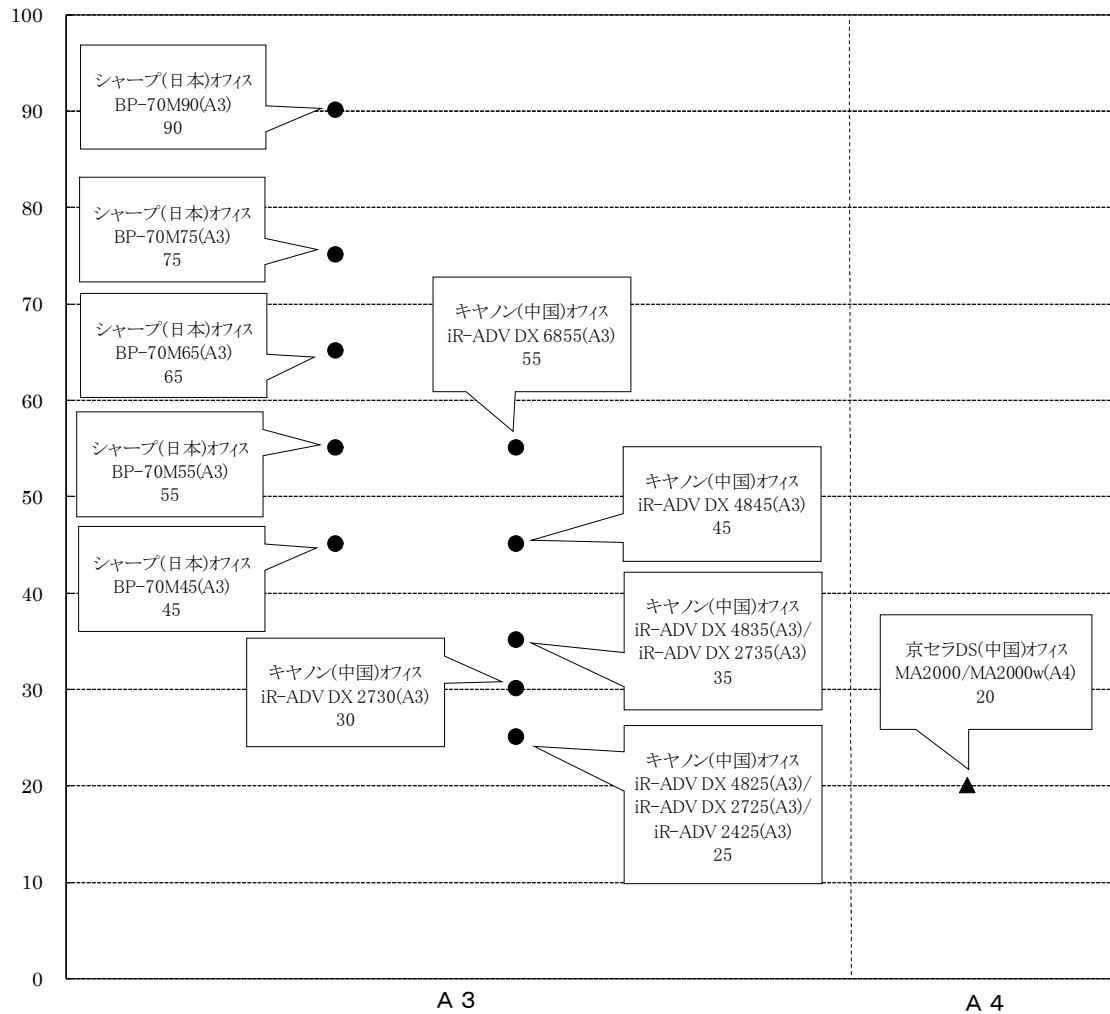
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

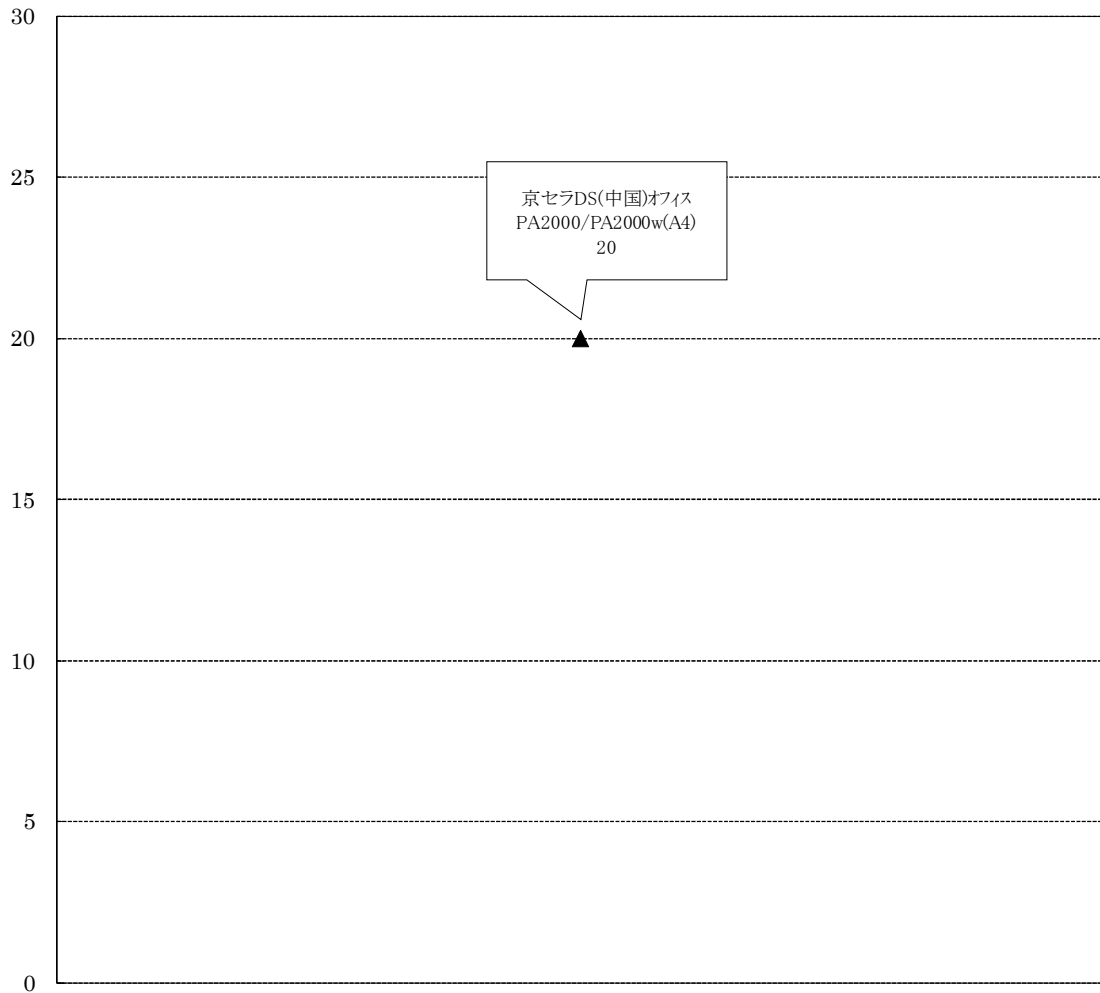
2. モノクロ MFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. モノクロプリンタ (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ(PPM)



---

**2022年9月号目次**


---

**■ 特集 ■**

特集1 トナー市場 .....	1
1. 全世界のトナー市場動向 .....	2
2. モノクロ/カラー別トナー生産量の推移 (2017年~2026年) .....	4
3. 全世界の製法別トナー生産量 (2017年~2026年) .....	5
4. 成分別トナー生産量 (2017年~2026年) .....	7
5. OEM/サードパーティ比率 (2018年~2022年) .....	10
特集2 サイン&ディスプレイショウ 2022 .....	13
1. サイン&ディスプレイショウ 2022 の概要 .....	13
2. サイン&ディスプレイショウ 2022 の主要な出展状況 .....	14
1) セイコーエプソン   2) リコー   3) 日本 HP	
4) ミマキエンジニアリング   5) ローランド ディー.ジー.	
6) アステム   7) サインアーテック	
8) オラフォルジャパン   9) AGFA	

**■ 実販情報 ■**

F-モノクロMFP (A3) -キヤノン- 6 .....	19
(imageRUNNER 2535 他)	
F-モノクロMFP (A3) -リコー- 6 .....	20
(IM 3500 他)	
F-モノクロMFP (A3) -京セラドキュメントソリューションズ- 5 .....	21
(TASKalfa 3212i 他)	
F-モノクロMFP (A3) -東芝テック- 3 .....	22
(e-STUDIO 356 他)	

**■ 新製品及び消耗品情報 ■**
**〔国内〕**
**<オフィス向け>**

N-モノクロMFP (A3) -シャープ- 2 .....	23
(BP-70M90/70M75)	
N-モノクロMFP (A3) -シャープ- 3 .....	32
(BP-70M65/70M55/70M45)	

**〔中国〕**
**<オフィス向け>**

N-モノクロMFP (A3) -中国・キヤノン- 3 .....	41
(imageRUNNER ADVANCE DX 4845/4835/4825)	
N-モノクロMFP (A3) -中国・キヤノン- 4 .....	48
(imageRUNNER ADVANCE DX 2735/2730/2725)	

NーモノクロMFP (A3)ー中国・キヤノンー5	49
(imageRUNNER ADVANCE DX 6855)	
NーモノクロMFP (A3)ー中国・キヤノンー6	50
(imageRUNNER ADVANCE 2425)	
NーカラーMFP (A3)ー中国・京セラドキュメントソリューションズー1	51
(TASKalfa 3554ci W/2554ci W)	
Nーモノクロプリンタ/MFP (A4)ー中国・京セラドキュメントソリューションズー2	52
(PA2000/PA2000w/MA2000/MA2000w)	

## ■ 生産情報 ■

PートナーーXeroxー1	53
(トナー生産量推移/「2022年版トナーマーケット総覧」より)	
PーローラーーSang-A Frontecー1	54
(中間転写ベルト及び定着ベルトの出荷本数/出荷金額推移/「2022年版ローラー系部品マーケット総覧」より)	
Pー感光体ーSuzhou Goldengreen Technologiesー1	55
(感光体生産本数推移/「2022年版感光体マーケット総覧」より)	
Pー感光体ーUACJ押出加工ー1	56
(感光体素管生産本数推移/「2022年版感光体マーケット総覧」より)	

## ■ その他情報 ■

Oートナーーキヤノンー1	57
(A3モノクロMFPの現像方式を2成分現像方式へと変更)	
Oーインクジェット加飾機ーコニカミノルターー1	58
(インクジェットスポットUVニスコーター「AccurioShine 3600」を発売)	
Oーインクジェットデジタル輪転機ーHPー1	60
(「HP PageWide Advantage 2200シリーズ」を発表)	
Oー金属3DプリンターーHPー1	62
(「HP Metal Jet S100 Solution」の販売開始を発表)	
Oー印刷ソリューションーHPー1	63
(小規模事業所向けサブスクリプションサービスを発表)	
Oー訴訟和解ーHP/Euroconsumersー1	64
(HPとEuroconsumersの和解成立)	
Oー決算ーHPー2	65
(2022年度の第3四半期決算を発表)	
Oー決算ー中国メーカーー3	67
(2022年度半期決算を発表: Ninestar Corporation / HG Technologies / Hubei Dinglong / Suzhou Goldengreen Technologies)	
Oー事業売却ーハンツマンー2	71
(テキスタイル・エフェクツ事業をArchromaに売却)	



○ 廃トナーリサイクルーキャノンー 1	7 2
(廃トナーをペレット化し地域の道路用アスファルトに使用)	
○ 特許訴訟ーキャノンー 1	7 3
(特許侵害の訴訟をミネソタ州連邦地方裁判所に提出)	
○ 展示会ーLabelexpo Americas 2022 (速報版)ー 1	7 4
(展示会の写真速報)	
○ 業界関連情報ー各社ー 9	7 9
ブラザー工業が A3 インクジェットプリンタ 6 機種を新発売／東芝テックが e-STUDIO シリーズで TBM 製 LIMEX 素材への対応強化／富士フイルムシステムサービスが東京都墨田区と住民票の写しなどの証明書の郵送請求におけるキャッシュレス化に向けた実証実験を開始／富士フイルムビジネスイノベーションと Jabra が提携／富士フイルムビジネスイノベーションジャパンが大阪府とスマート福祉の実現に向けた事業連携協定を締結／エプソンとデュプロが業務提携を開始／リコーがカラーマネジメントソリューション「RICOH Auto Color Adjuster」を新発売／EFI が Fiery DFE の新モデルを発表	

## ■ 訂正情報 ■

2022年6月号の訂正	8 8
-------------	-----

## 統計速報

統計全体のあらまし	8 9
複写機統計 (生産／受入の内訳／販売／月末在庫)	9 0
プリンタ統計 (生産)	9 4
事務用機器輸出統計	9 5
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	
事務用機器輸入統計	9 8
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	

# 月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)  
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2022.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。</li> <li>・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。</li> </ul>
2022.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。</li> <li>・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。</li> </ul>
2022.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。</li> </ul>
2022.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。</li> </ul>
2022.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数(2021年実績)を報告。</li> <li>・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022の主要メーカーの出展状況を報告。</li> </ul>
2022.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。</li> </ul>
2022.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。</li> </ul>
2022.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。</li> <li>・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。</li> </ul>
2021.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。</li> </ul>
2021.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。</li> </ul>
2021.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。</li> <li>・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。</li> </ul>
2021.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。</li> <li>・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。</li> </ul>
2021.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MIF(MFPメーカーのMIFの状況):2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。</li> <li>・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。</li> </ul>
2021.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。</li> </ul>
2021.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。</li> <li>・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応:主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。</li> </ul>
2021.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向:同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。</li> </ul>
2021.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感光体市場:ポストコロナにおける全世界の感光体市場を概観。</li> </ul>
2021.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種の販売台数を報告。</li> </ul>
2021.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。</li> </ul>
2021.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。</li> <li>・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。</li> </ul>
2020.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全世界における複写機・プリンタの稼働台数(MIF)推移:各社の複写機やプリンタの出荷台数と、それらがどの程度市場に滞留しているかを示す「市場残存率」をベースに、各社のMIFを算出。このMIF市場とトナー出荷量の情報を合わせて分析。</li> </ul>
2020.11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソリューションビジネスの現状:複合機・プリンタメーカー各社のソリューションビジネスの現状を取り上げた。ソリューションビジネスの方向性を把握し、ビジネスへの影響を推し量ることが、各社のパフォーマンスを占う上で重要な要素となると思われる。</li> </ul>
2020.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な感染拡大が大きな影響を与えた、トナー市場の現状と今後を考察する。</li> </ul>
2020.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複写機・プリンタ業界のOEM&amp;提携関係と今後の業界再編:ポストコロナ時代に向けて大きく変化しつつある各社のOEM&amp;提携戦略の現状を概観しつつ、各社が業界再編においてどのように参加していくかを、弊社独自の視点でまとめた。</li> </ul>
2020.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・APPEXPO 2020:7月に中国・上海市の国家会展中心において開催された第28回上海国際広告技術設備展覧会(通称APPEXPO)。サイン印刷市場の概要と同展示会に出展された大判インクジェットプリンタメーカーの展示についてレポート。</li> <li>・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2020年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。</li> </ul>

# 株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

刊行日・価格の  
変更があります

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F  
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204  
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp  
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2022年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
<b>《 定期刊行物 》</b>						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～	2021年 7/27～	英	
<b>《 2022年刊行予定物 》</b>						
* 2022年版[感光体マーケット総覧] (273頁) 『基幹部品としての重要度を堅持する感光体市場の展望』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/20	日 英	
* 2022年版[ローラー系部品マーケット総覧] (393頁) 『共存共栄関係の構築を目指す部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25	\$5,000	7/8	日 英	
* 2022年版[トナーマーケット総覧] (594頁) 『ハイブリッドワーク時代に於けるトナー市場の総合分析』	¥600,000	6/24	\$6,000	8/19	日 英	
* 2022年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ものづくりに変革をもたらすインクジェット技術の 最新市場動向』	¥500,000	10/26 予定	\$5,000	12/中予定	日 英	
* 2022年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/下予定	— —	—		
<b>《 2021年刊行物 》</b>						
* 2021年版[感光体マーケット総覧] (286頁) 『戦略転換が求められる感光体業界の試練』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/26	日 英	
新レポート *2021年版『出力機器関連機材ハンドブック』(282頁)	¥200,000	3/24	—	—		
* 2021年版[ローラー系部品マーケット総覧] (630頁) 『コストと品質が命綱となったローラー系部品業界の未来』	¥400,000	4/22	—	—		
* 2021年版[トナーマーケット総覧] (572頁) 『働き方の多様化で変化が加速するトナー市場の最新動向』	¥600,000	6/25	\$6,000	8/24	日 英	
* 2021年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (377頁) 『新たなイノベーション創出を目指す 産業用インクジェット業界の最新動向』	¥500,000	10/26	\$5,000	12/10	日 英	
* 2021年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) (640頁) 『業界変革期を迎えた複合機・プリンタ市場の将来性分析』 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/22	— —	—		
<b>《 その他の刊行物 》</b>						
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	
* 2013年版[オフィスユーザー調査] 分析編(810頁)、写真データ(535頁) 『インドにおける500社の複写機・LBP等の写真付ユーザー実態調査』	¥800,000	2013年 9/25	—	—		